

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助 成果報告書

申請者（ふりがな）	菊池 浩史（きくち ひろふみ）
所属・資格（※学生の場合は課程・学年を記載）	人間科学研究科 博士後期課程 1 年生
発表年月 または事業開催年月	2022 年 3 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	HAI シンポジウム 2022
発表者（※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること）	菊池 浩史、楊 潔、菊池 英明
発表題目（※学会発表の場合のみ記載）	音声対話システムにおけるユーザの許容範囲を考慮したシステム応答の検討
<p>発表抄録（※PDF データがある場合、トピック作成の際に、成果報告書と共に抄録 PDF も添付してください。その場合、以下は「別添のとおり」と記入してください。また抄録を公開している URL がある場合は、末尾に記してください。）</p> <p>または事業の概要と成果（※当該事業に関連する URL がある場合は、末尾に記してください。）</p> <p>音声対話システムによるユーザが許容できないパラ言語情報での応答による破綻により、ユーザの対話継続欲求が下がる問題が存在する。本研究では、このような破綻の問題の解決を目指す。これまでに多様なユーザ発話とシステム応答の快不快状態に着目し、システム応答に対する許容範囲の存在を確認した。本稿では、ユーザ発話の快不快状態によって許容されるシステム応答の傾向が異なることを示し、許容されるシステム応答を出力可能にするための快不快状態に基づく許容評価モデルについて述べる。</p> <p>（予稿 PDF を別添）</p> <p>URL: https://hai-conference.net/symp2022/proceedings/pdf/P-33.pdf</p>	

※無断転載禁止